

本年のスギ花粉飛散について（2025年1月）

厚生労働省からの1月17日の発表で、本年のスギ花粉の飛散量は過去10年平均値に比べて、全国的にやや多く、近畿地方は特に多いとの事でした。

一般的に、花粉の飛散量は、雄花の着花量（花粉生産量）に大きく依存します。環境省が実施した「令和6年スギ雄花花芽調査」の結果においては、スギ雄花の着花量については、地域によりばらつきはありますが、過去10年平均値と比べると、全国的な傾向としては、やや多くなっており、近畿地方では特に多く、中国地方ではやや多く、一方で東北地方では少なくなっています。

「花粉症対策の全体像」及び「初期集中対応パッケージ」の中では、花粉の飛散開始に合わせた早めの対症療法の開始が有効であることについて紹介されています。

[花粉症対策 スギ花粉症について日常生活でできること](#)

治療についての詳細は、上記資料の5ページからご参照ください。

また、NHKからも本年のスギ花粉情報が発表されていますのでご参考になさってください。

[花粉飛散させるスギ雄花 近畿で5倍も 専門家「早めの対策を」](#)

当院も、アレルギー性鼻炎のガイドラインなどに基づき治療を行っています。

早期の治療が望ましいと考えていますので、ご心配な方はご予約ください。

（電話：06-6771-5315）